

(5) 都心区域の景観形成方針

① 景観特性

東海道の要衝である浜松は、浜松城を中心とする城下町として、また、東海道の宿場町として発展してきました。現在では城下町の面影がみえにくくなっていますが、町割や町名などに往時の景観をうかがい知ることができます。徳川家康が築いたとされる浜松城は、天守閣付近に当時の野面積みの石垣がみられます。昭和33年には再建され、まちのシンボリックな建物となっています。

太平洋戦争では、軍需工場が集中していたため、攻撃目標となり多くの空襲を受け、まちは焼け野原となりました。戦後は、復興に向け浜松駅周辺などにおいて土地区画整理事業などが進められました。さらに、高度経済成長期には、東海道本線や遠州鉄道の高架化、駅前広場や道路などの公共施設の整備などが進められ、まちの骨格が形成されていきました。

現在、JR浜松駅周辺には、駅ビルや百貨店などが立地し、市街地再開発事業などによる大規模施設や多様な店舗が集まる商店街が多数あり、一大商業地景観を形成しています。また、歩車道の修景や無電柱化、花の植栽など景観に配慮した公共施設の整備により、浜松の顔となる都市景観の形成が進められてきました。一方で、郊外への大型商業施設の出店が進んでおり、都心部の空洞化、賑わいの低下が懸念されています。

平成6年に完成した音楽文化の交流拠点であるアクトシティは、周辺に賑わいと文化的な雰囲気をもたらしています。中でもアクトタワーは高さ212mの超高層ビルで、本市のランドマークとなっています。

アクトシティの北側では、魅力的な都心を形成するため、土地区画整理事業が進められました。景観に配慮されたアクト通りや街路、公園の整備がなされ、静岡文化芸術大学などの公共施設、商業施設や中高層マンションの建設などで、新たなまちの景観が生まれつつあり、今後更なる賑わいの創出が期待されます。



② 景観形成方針

＜都心区域の景観形成方針＞

都心区域では、広域交流圏の拠点にふさわしい都市景観としていくために、市街地景観を構成する建築物や工作物、都市基盤施設、賑わいを演出する施設などを対象とした景観形成に取り組んでいきます。

【都心区域の景観形成方針】

風格と活力を備えた 魅力ある都心のまち並み景観を形成する

市全体の景観形成基本方針を踏まえ、以下のようなことに取り組んでいきます。

◆ はままつの顔となる魅力的な市街地景観を形成する

J R浜松駅周辺市街地は、浜松市の玄関口であるとともに、広域交流圏における拠点市街地として、ここに立地する建築物や工作物においては、風格のあるランドマーク（目印・象徴）となり、心地よいスカイライン（高層建築物などの屋根並み・輪郭）を創出・演出し、心地よい印象にみえるようにしていきます。

中心市街地に立地する建築物や工作物、都市基盤施設においては、広域交流圏の拠点市街地にふさわしい風格と魅力のあるまち並み景観を形成していきます。また、公共空間は歩行者の利用や視点、スケールに配慮した空間演出とし、人々が集い、賑わうような魅力を形成していきます。

浜松市の主力産業、あるいはこの地域の主産業である事業所は、広域交流圏における拠点市街地の顔となり、ひいては浜松市の顔となるように、風格と魅力を兼ね備えた景観を形成していきます。

◆ 恵まれた自然景観を保全し地域の魅力として活用する

台地端部の斜面緑地や市街地周辺に残されている里山などは、身近な自然環境や緑地景観として保全・育成し、この地域の魅力的な景観や環境として活用していきます。

馬込川や新川などの河川においては、自然環境を復元・創出し、美しい水辺や親水空間の保全・育成をしていきます。

◆ 地域の生活文化や歴史を反映した暮らしの景観を保全・育成する

住宅系市街地においては、生活環境の向上や魅力的な地域づくりにつながるように、まち並み景観づくりに取り組み、次代へ継承する暮らしの景観を形成していきます。また、東海道や秋葉街道沿いの市街地においては、伝統的なまちのつくり方、伝統的な材料や工法など、地域景観の特徴や魅力を継承していきます。

地域の歴史を物語る浜松城跡、東海道や秋葉街道など、あるいは地域のシンボルとなっている施設や樹木は、地域の誇りや個性として保全し、これと調和した地域景観の創出・演出をしていきます。

◆ 多様な地域景観を美しく織り上げ一体感を演出する

建築物や土木施設などの施設は、拠点市街地の魅力を高める景観、心地よい景観となるように適切な誘導に配慮していきます。また、必要に応じ立地を抑制していきます。

東海道新幹線、東海道本線、遠州鉄道、東海道、馬込川などは、多様な景観を楽しめる景観回廊として位置づけ、地域の景観との調和に配慮しつつ回廊ごとに基調となるデザインを導入するなど、イメージアップを図っていきます。隣接地域との境界付近や浜松城公園、この地域景観を印象的に望める場所や多くの視線が集まる主要交差点などにおいては、その場所の雰囲気演出する修景をしていきます。

③ 取組み対象

都心区域では、広域交流圏の拠点にふさわしい市街地景観を構成する建築物や工作物、都市基盤施設、賑わい演出施設などが対象となります。

地域別景観形成対象【都心区域・1/2】

方針	指針	取組み方	都心区域における具体的な取組み対象
1)	はままつの顔となる 魅力的な市街地景観を形成する	(1) 広域交流圏の拠点にふさわしい ランドマークやスカイラインを形成する	
		①ランドマークの創出	アクトタワーなど高層建築物
		②色彩を調和	
		③ランドマークへの見通しの確保	中心市街地への見通しを得られる幹線道路・眺望点
		(2) 風格と魅力をそなえた 都心のまち並み景観を形成する	
		①建築物や工作物などのデザイン	中心市街地の建築物など
		②同 色彩を調和	
		③広告物など	中心市街地の屋外広告物
		④公開空地や緑化	道路沿い、敷地周辺・建築物壁面
		⑤賑わい演出	中心市街地、商店街
		⑥高質な都市基盤施設	道路、広場
		(3) 地域の顔となる景観として	地域景観と調和した魅力的な企業施設の景観を形成する
		①配置などを工夫	企業の事業所
		②質の高い施設デザイン	
		③広告物など	
(4) それぞれの地域の魅力を感じる 個性的な市街地景観を形成する			
①建築物や工作物などのデザイン	J R 浜松駅周辺、浜松市役所周辺		
②同 色彩を調和			
③広告物など			
④公開空地や緑化			
⑤賑わい演出			
⑥高質な都市基盤施設			
(5) 誰にでも優しい 心地よい歩行者空間を形成する			
①歩行者空間の形成	J R 浜松駅周辺、浜松市役所周辺		
②ユニバーサルデザイン			
③花と緑の演出			
④電柱や電線類			
2)	恵まれた自然景観を保全し 地域の魅力として活用する	(1) 湖の魅力を保全・育成し、美しい水辺空間として活用する	—
		(2) 北部山地・森林地域は保全・育成し 森林保養地域として活用する	—
		(3) 市街地周辺の農地や里山は 身近な自然環境・緑地景観として保全・育成・活用する	
		①農地や里山景観の保全	—
		②自然や生態の保全	
		③里山空間や景観の活用	
		④人工的な施設の抑制	
		(4) 河川や水路は 身近な親水空間として保全・育成・活用する	
		①水質の保全、流量の確保	馬込川、新川など
		②自然や生態の保全	
③親水空間の創出、活用			
④人工的な施設の抑制			
(5) 美しい砂丘や松林を保全・育成し 海岸を都市の魅力として活用する	—		

地域別景観形成対象【都心地区・2/2】

方針	指針	取組み方	都心区域における具体的な取組み対象		
3)	地域の生活文化や歴史を反映した 暮らしの景観を保全・育成する	(1) 地域景観の特徴や魅力を継承したまち並みを形成する			
		①魅力資源の再認識 ②地域独自の作法の確認 ③伝統的様式の活用 ④大規模施設などの抑制 ⑤広告物など	浜松宿・城下町の町割り（町名、辻名称、道路線形）		
		(2) 地域からの眺望や地域の見え方に配慮し 心地よいまち並みを形成する			
		①近隣地域の作法の確認 ②周辺景観との調和 ③居心地よいまち並み	中心市街地		
		(3) 地域の歴史を伝える施設などを保全し 歴史に配慮した景観を演出する			
		①景観上重要な建造物 ②文化的な景観	東海道、姫街道、秋葉道・秋葉信仰、浜松城跡、城下町の史跡、近代建築、旧浜松銀行協会、八幡宮、五社神社、鴨江観音、浜松まつり御殿屋台引き回しなど		
		(4) 地域のシンボルとなる施設や樹木などを保全・育成・創出し 印象的な景観を演出する			
		①景観上重要な建造物・公共施設 ②景観上重要な樹木	公園、地域コミュニティ施設など（浜松城、浜松城公園、フォルテなど） 古木・大木		
		4)	多様な地域景観を 美しく織り上げ 一体感を演出する	(1) 環境との共生やユニバーサルデザイン、もてなしなど 市全体の基調となる演出に配慮する	
				①景観に影響を与える要素 ②誰にでも優しい空間 ③花と緑の演出 ④色彩の調和 ⑤景観に配慮した環境共生 ⑥五感に配慮した景観	<景観の対象となる全ての施設など>
(2) 幹線道路や街道、散策ルートなどは 多様な地域景観を楽しめる景観回廊として演出する					
①景観回廊の演出 ②沿道や沿線景観の誘導 ③景観回廊の活用	国道152・257号、東海道、姫街道、秋葉道、東海道線沿線、遠州鉄道沿線、軽便鉄道奥山線遊歩道など				
(3) 地域景観の境界付近や眺望地点など 出入口や節目などを演出し地域景観の多様性をアピールする					
①境界付近の演出 ②眺望場所の演出 ③主要交差点などの演出 ④広告物など	浜松城公園				
(4) 地域景観の特徴や魅力に配慮し 施設などの立地にあたっては その景観を適切に誘導する					
①大規模施設など ②広告物など ③電柱や電線類	<大規模施設など、広告物など、電柱・電線類>				

都心区域



はままつ顔となる魅力的な市街地景観の形成

- 広域交流圏の拠点にふさわしいランドマークやスカイラインの形成
- 風格と魅力をそなえた都心のまち並み景観の形成、地域の魅力を感じる市街地景観・心地よい歩行空間の形成

恵まれた自然景観を保全し地域の魅力として活用

- 河川や水路は身近な親水空間として保全・育成・活用

地域の生活文化や歴史を反映した暮らしの景観の保全・育成

- 地域の歴史を伝える施設などの保全
- 地域のシンボルとなる施設などの保全・育成・創出

多様な地域景観を美しく織り上げ一体感を演出

- 幹線道路などは多様な地域景観を楽しむ景観回廊として演出
- 地域景観の境界付近など出入口や節目の演出

1 : 25,000

